

ペア訓練等実施要領

平成 27 年 3 月 26 日制定

令和 7 年 3 月 14 日改正

1 目的

消防団の分団・女性消防隊と常備消防の各隊をペア指定し、基礎訓練及び実践訓練などの合同訓練等を実施していくことで、消防団と常備消防との連携を強化し、迅速・的確な災害対応体制の構築を図る。

なお、女性消防隊は、ペア訓練の実施を希望する隊のみをペア指定する。

2 ペア隊の指定

ペア指定は、分団の管轄区域を管轄している常備消防の隊を基本とし、救急隊とのペア指定は行わないものとする。

3 訓練等の回数

1/4 半期ごと（3 ヶ月に 1 回）に実施する。

4 訓練等の内容

(1) 基礎訓練

規律訓練、ロープ結索訓練及びポンプ取扱訓練等、消防団員が災害現場で活動するために必要な基礎訓練

(2) 実践訓練

実放水訓練及び無線運用訓練等、災害現場で消防団と常備消防が連携して活動するために必要な訓練

(3) 安全管理研修

危険予知訓練及び健康管理研修等、消防団員が訓練や災害現場で安全に活動するために必要な研修

(4) その他

分団長が必要と認める訓練・研修

5 訓練等の計画及び結果報告

(1) 各消防団において年次計画（別紙 1）を作成し、毎年 4 月中に消防署へ提出する。

(2) 分団長は、年次計画に基づきペア隊の隊長と日程等を調整し、訓練等を実施する一ヶ月前までに訓練等実施計画書（別紙 2）をペア隊の隊長に提出する。

(3) 分団長は、訓練終了後、訓練等実施結果報告書（別紙 2）をペア隊の隊長に提出する。

6 訓練時の安全管理

分団長は、訓練の実施前後に部下の体調を把握するとともに、装備及び資機材等の点検を確実に行わせるなど、安全管理の徹底を図ること。

7 委任規程

この要領に定めるもののほか、この要領の実施について必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和7年3月14日から施行する。

令和7年3月14日

ペア訓練実施要領第7項の委任規定に基づき、必要な事項を次のとおり定める。

ペア訓練実施時における実践訓練の充実について

火災出動を想定し、車庫に到着してから消防団車両に乗車の上出動し、現場活動を終え車庫に戻るまでの一連かつ実践的な内容をペア訓練で取り組むことで、消防団活動のやりがいを今まで以上に感じることができるようにする。

また、令和5年度中に、小型動力ポンプを積載車から降ろす際や収納する際の公務災害が複数件発生していることから、この活動の習熟を図るものとする。

【具体的な訓練内容】

- ・ 防火衣着装（正しく、迅速に）
- ・ 車両積載品の確認（車両から落下しないよう固定されているか）
- ・ シャッター開放状況の確認
- ・ 緊急走行（赤信号交差点進入時の一時停止・安全確認後進行、車載マイクの使用）
- ・ 現着、水利部署（誘導要領の確認）
- ・ 水利場所への小型動力ポンプの設置（車両から降ろす際の手順）
- ・ ホース延長
- ・ 小型動力ポンプによる吸水・放水
- ・ 無線運用（視覚を遮断し、音声により簡潔明瞭に状況が確実に伝達されているか）
- ・ 水損防止（必要資機材の把握）
- ・ 資機材撤収（車両から落下しないよう固定されているか）
- ・ 車庫に戻り駐車（シャッター解放状況の確認、誘導要領の確認）

なお、地域における消防団の役割を十分果たすために、より地域の実情に即した災害現場での役立つ訓練になるよう、消防団と常備消防とで協議を行い、原則、年1回以上は実放水、ホース延長や水利部署等の火災防ぎょ訓練を実施すること。

ペア訓練等実施計画・結果

別紙2

【実施計画】

令和 年 月 日作成

		ペア 隊		警 防 課		警 防 課 (消防指導係)		
		分団長	隊 長	副司令官	司令官	団担当	課長補佐	副署長
分 団	分団名					訓練等参加予定人員		
	分団長		連絡先		署 人 ・ 団 約 人			
日 時	令和 年 月 日 (曜日)		時 分 ~		時 分			
場 所								
担当隊	隊 部		担当者 []					
資機材 車両等								
実 施 内 容	1 規律訓練 2 ロープ結索 3 放水訓練 4 実践訓練 5 S-KYT 6 安全管理研修 7 その他							
	概 要							

【実施結果】

		ペア 隊		警 防 課		警 防 課 (消防指導係)		
		分団長	隊 長	副司令官	司令官	団担当	課長補佐	副署長
分 団	分団名					訓練等参加人員		
	分団長		連絡先		署 人 ・ 団 人			
日 時	令和 年 月 日 (曜日)		時 分 ~		時 分			
場 所								
担当隊	隊 部		担当者 []					
資機材 車両等								
実 施 内 容	1 規律訓練 2 ロープ結索 3 放水訓練 4 実践訓練 5 S-KYT 6 安全管理研修 7 その他							
	概 要							